

### 第7回公共施設計画検討部会

7月17日の第7回公共施設計画検討部会では、市から、①公園：4つの公園の計画平面図、②集会所：集会所間取り図・災害公営住宅内（集合住宅）集会所平面図、③ゴミ集積所（防災集団移転ゾーン）、④照明計画案・街路樹の植栽、⑤調整池の活用可能性、などについての計画概要などが提案されました。

それに対する質疑が行われましたが、部会としては必ずしも市の案にとらわれない地域コミュニティ活性化のための公共施設の利用方法を想定した部会案を整理すること、協議会員全体での井戸端会議（ワークショップ）などを行って協議会案をまとめ

ていくこと、を確認しました。

井戸端会議は以下の日程で開催する予定です。お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

日時：8月31日（日）  
①午前10時～ ②午後2時～  
場所：大曲市民センター  
※詳細は改めてご案内します。



＝お知らせ＝

### 子ども花火大会と納涼夏まつり

日時：8月16日（土）午後4時半～

場所：矢本運動公園仮設住宅内 東屋特設会場

スケジュール：

- 午後5時～ 長野県小川村子ども太鼓美桜里の皆さんの演奏
- 午後6時～ 子ども花火大会（花火セットを無料で配ります。）

屋台コーナー：

- 生ビール、かき氷（仮設商店街の皆さん）
- 焼きそば、フランクフルト、ホタテ焼き等（千葉県市川ボーイスカウト、まちんどの皆さん）
- ゆでとうもろこし（役員の皆さん）

※大人の方のビール等、酒類は各自持込とします。

大勢で集まり、楽しく交流しましょう！



### 今月のペット紹介



熊谷まき子さんとピョン君

もう一匹、怖がりで人前にはなかなか出てこないレオ君（グレー雑種）がいるそうです。飼い主の皆さん、お宅のペットをご紹介下さい！

### 【編集後記】

子どもたちは夏休み中ですが、協議会の方はなかなかお休みという訳にはいかなそうです。あおい地区井戸端会議には100名以上の方が参加され、みんなでアイデアを出し合っ、楽しく暮らしやすいコミュニティをつくっていききたいですね。（広報部会長 土門一枝）

皆様からのご意見、ご感想をおまちしております。【集団移転に関する何でも相談窓口】開設中

あおい地区まちづくり整備協議会  
〒981-0503 宮城県東松島市矢本字町浦84番地 としまち研東松島事務所内（事務局：阿部久美子、青山秀明）  
Tel：0225-98-5291 / fax：0225-98-5293 / E-mail：higashimatsushima@tmk-web.com

第18号 平成26年8月4日

## あおい地区 まちづくり通信

発行 あおい地区まちづくり整備協議会 広報部会

### 目次

- あおい地区井戸端会議を終えて・・・1面
- 井戸端会議での意見・・・2面
- 井戸端会議・託児コーナー・・・3面
- 災害公営住宅の位置決め状況・・・3面
- 第7回公共施設計画検討部会・・・4面

### あおい地区井戸端会議を終えて

「住みやすさ」は決して家の間取りだけではなく、近所に住む人たちとの関わりがとても重要ではないでしょうか？あおい地区はどんなまちになったら良いか、自治組織を意識したワークショップ「あおい地区井戸端会議」が7月21日、22日の両日、3会場で97世帯109名の参加で開かれ、梅雨明け前にもかかわらず「熱い」議論が交わされました。また、地区（一丁目から三丁目）ごとにテーブルを囲んだこともあり、和やかな雰囲気の中に開催されました。

当日は、テーブルごとの井戸端会議に先立ち、今年11月に災害公営住宅第1期分の入居がひかえていることから、自治会設立の方法や住居表示、行政区、また班編成などについて説明がありました。続いて、参加された方は、これから住む場所を地図上で示しながら自己紹介をし、ご近所となる方と挨拶を交わす場面も多数見受けられました。

コミュニティ推進部会長 零石浩

たくさんの方々のご参加により、いろいろと貴重な意見を頂戴しました。さらにコミュニティ推進部会で検討し、これからのまちづくりに、おひとりおひとりの貴重なご意見を反映させてゆきたいと思っています。ありがとうございました。



### 【当日のプログラム】

- あいさつ
- 全体説明  
(部会の経緯や自治会設立スケジュール等)
- 地域活動やコミュニティに関する意見交換
- 組織のかたちに関する意見交換
- グループ発表

### ■井戸端会議の開催概要と会議のようす



① 7月21日（月・祝）午前9時半～  
場 所：矢本運動公園仮設住宅 東集会所  
参加者：40世帯 45名



② 7月21日（月・祝）午後2時～  
場 所：グリーントウンやもと2 仮設住宅あおぞら集会所  
参加者：29世帯 33名



③ 7月22日（火）午後7時～  
場 所：コミュニティセンター 2階会議室  
参加者：28世帯 31名

## 井戸端会議ではこんな意見がありました！

井戸端会議では、地域活動やコミュニティのしくみについて、大切にしたい・継承したいこと、あったらなよいなと思うこと、新たにやってみみたいことなど、自由に意見を出し合いました。

### お祭り・年中行事

- 春は桜まつり、夏は盆踊り、秋は芋煮会、冬はイルミネーションなど、四季の祭り・行事などを年何回かやっていきたい。
- 運動会、獅子舞祭などみんなが楽しめることをしたい。
- 行事は地区ごとに分かれてしまうと盛り上がりがない。あおい地区全体で行いたい。
- 元の地区の行事にとらわれると他の地区の人は入りにくい。新しい形にしていきたい。

### 防災・防犯

- 以前の地区や仮設でやっている夜の見回りを続けていきたい。
- 防災訓練をやって地域の避難場所を確認したい。
- 防災訓練は、バーベキュー等、楽しみと組み合わせると交流も兼ねられるとよい。
- 皆で互いに声かけ、見守りできるような町にしたい。
- 消防団もつくりたい。

### ごみ・清掃

- ごみ清掃・ごみ当番のルールは最初からきちんと決めたい。
- 草むしりや側溝清掃の機会を定期的な顔合わせにして、ついでに交流を。
- 集積所には水道が欲しい。  
↑水道代は自治会費から出すか？
- 当番が負担になる人もいるので、どうしたらよいか。

### 見守り

- まずはあいさつが大切。近所で気軽に見守りできるといい。
- ちょくちょく顔を見に行ってもあまりしつこいと嫌われてしまいそうで難しい。
- サポセンのような組織をつかって、定期的な見守り活動をしてはどうか。

### 声かけ・あいさつ

- あいさつをしたら、あいさつが返ってくるような町にしたい。
- 声かけ、あいさつが、防犯や子育て、高齢者の見守りにつながると思う。

### 回覧板・掲示板

- 回覧板は、ポストに入れるだけでなく声をかけて渡すようにしたい。  
↑でも相手が留守が多い時は大変。
- 毎日見るごみ集積所などに、掲示板を置きたい。

### 子育て

- 地域で子育てをしたい。親だけでなく地域で見守る関係になると良い。
- 登下校時には、みんなで見守りたい。
- 子どもがいるが、近所の子どもが住んでいる家を知りたい。集団登校などやっていきたい。
- 学童保育が近くに欲しい。

### 気軽に参加できるしくみ

- 目的がなくても集まれる行事、ラジオ体操、お茶会など、気軽に顔を合わせる機会があると良い。
- 日頃の声かけが大切。
- 集会所を使いやすくする。東屋、日よけは必要。
- 趣味の集まりや先生を呼んだ勉強会を月1回程開きたい。

### 顔合わせ

- まだ周りに住む人が分からなくて不安。
- 早く班ごとの顔合わせをやってはどうか。
- 災害公営住宅の第I期入居者だけでも早めに顔合わせしたい。
- 班長さんは早めに決めたい。

## 井戸端会議の託児コーナー

井戸端会議1日目は、子育て中のお父さん・お母さんにも参加していただくとう託児コーナーを設けました。参加してくれた子どもたちは、入口でポップコーンをもって託児コーナーへ。山本厚生先生による「ひと裁ち折り」で遊びました。



【「ひと裁ち折り」とは】紙を何度か折り、一直線で切る。開いてびっくり、しっかりカタチができている。折る作業への集中や、驚き喜ぶ刺激は、発達やリハビリにも効果的だそうです。華やかに飾りつけたり、可愛くつくって手紙にしたりすれば、心の通うすてきなコミュニケーションとなります。

## 災害公営住宅では263世帯の住戸位置が決定しました。

7月22日の第14回災害公営住宅部会で、あおい地区で災害公営住宅を希望する279世帯の内、263世帯の住戸位置が決定したことが報告されました。

住戸の位置決めは今年5月から開始しました。最初に郵送による希望登録・希望変更登録を行い、希望が重ならなかった住戸についてはそのまま決定となりました。希望者が重なった住戸については、集まってもらって住戸位置調整会を開催し、話し合

いや抽選等で位置決めを行いました。

郵送による決定は123世帯、住戸位置調整会での決定は140世帯となりました。

残る未決定世帯は16世帯ですが、理由は、住戸位置調整会への欠席、どこでも良い、などです。これら16世帯についても、市建設課と連携して最終調整を進め、8月中旬を目途に全世帯の住戸位置を確定していきます。

## <住戸位置調整会の様子>

住戸位置調整会は、住戸タイプ・間取り別に6月29日、7月13日の2日間にわたって開催されました。

住戸位置調整会では、大きな配置図を準備し、まず各世帯が希望する住戸位置に名前シールを貼りました。シールで重複状況を見ながら、変更しても良いという世帯には変更してもらい、最終的に重なったところは抽選棒による抽選で決定していきま。最も参加世帯の多かった戸建て・2LDKのグループは2時間弱かかりましたが、当日出席した世帯の方は、全員が無事、住戸位置を確定してお帰りになることができました。



集合住宅1LDKグループ (6月29日)



戸建て2LDKグループ (7月13日)